

教育委員会 6月報告

令和2年7月1日

令和2年度 公民館講座開講

町民のみなさんの生涯学習の一環として教育委員会が主催する公民館講座が6月から一斉に開講した。本来は4月の開講予定であったが、新型コロナウイルスの影響で延期しており、緊急事態宣言の解除を受けて開講の運びとなった。受講者は開講を心待ちにしていた様子で熱心に講師の言葉に耳を傾けて活動していた。



令和2年度 木曾岬子ども未来塾開講

新型コロナウイルスの影響で4月から開講を延期していた木曾岬子ども未来塾が6月5日に町立図書館内の学習室で開講した。子ども未来塾は、「地域とともにある園・学校づくり」の実現に向けた取組の一環として運営委員や学習支援員の協力を得ながら中学生の学習支援に取り組んでいる。初日は木曾岬中学校の1・2年生16人が参加し、英語や数学のプリントに取り組むとともに、分からない問題は学習支援員にアドバイスを求めるなど意欲的に取り組んでいた。未来塾は毎月2～3回開催する予定。



第23回 インターナショナルデー

6月6日(日)に木曾岬小学校で予定していた国際交流の体験学習である「インターナショナルデー」は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。今年度については、新型コロナウイルス感染症防止の視点から、外部講師を招聘しない形で、国際理解教育を進めていく方法を小学校で検討している。

ホリデー教室「KIOSAKI ENGLISH TOUR 社会見学バスツアー」

6月8日(月)に予定していたホリデー教室「KIOSAKI ENGLISH TOUR 社会見学バスツアー」は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。

中学校 木祖村交流学習・体験活動

6月11日(木)～12日(金)に1泊2日の日程で予定されていた中学校1年生による木祖村交流学習・体験活動は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。今後については、双方向通話アプリ(ZOOM)を活用するなど、可能な形での交流を予定している。

学校給食 ～まるかじりトマトの体験～

JA みえきた木曾岬トマト部会より木曾岬町の特産であるトマトをこども園、小学校、中学校へ無償提供していただき、6月11日(木)の学校給食で提供した。トマトのまるかじりを体験した子ども達は、普段と違う食べ方に、「まるかじりで食べるともっとおいしいんだね」、「木曾岬のトマトは他のトマトより甘いよ」、「ミニトマトしか食べないけど、大きいトマトもおいしいね」と好評で、木曾岬で育てたトマトを味わい、楽しい給食の時間を過ごすことができた。



令和3年度使用中学校教科用図書の展示会 開催

令和2年6月12日(金)～25日(木)までの期間、町立図書館にて、令和3年度使用中学校教科用図書の展示会を開催した。今回は、来年度の中学校学習指導要領の全面実施に合わせて、中学校の全ての教科の教科書採択が行われている。展示期間中は、約20名の来館者(名簿に記載していただいた分のみ)があり、熱心に教科書をご覧いただいた。今後は、北勢第一地区採択協議会(桑員地区)での教科書採択、木曾岬町教育委員会での審議を経て、令和3年度使用の中学校の教科書が決定する。



小学校 6年生役場見学学習

6月15日(月)に6年A組の児童25名、6月19日(金)に6年B組の児童24名が、社会科の学習の一環で役場見学を行った。町長、副町長と各課に事前に質問を送付し、見学当日は2人ペアで聞き取り学習を行った。見学に来た児童は、「役場の方はとても優しく、丁寧に教えていただいて、わかりやすかったです。」と喜んで学校に戻り、事後学習を行ったそうです。6年生による役場見学は今回初めての取組であったが、今後、郷土教育の集大成として位置づけている「子ども議会」の取組につながる良い学習機会となった。



令和2年度 ホリデー教室開講

6月20日(土)に、新型コロナウイルス感染症防止のためこれまで開講を見合わせてきたホリデー教室を北部公民館で開講した。ホリデー教室は小学生対象の講座で、子どもたちの学習意欲の向上や豊かな体験活動の充実をめざして行う事業で、今後毎月2回程度の実施を予定しており、新型コロナウイルス感染防止対策を十分図りながら教室を開講していく。



第55回町内卓球大会 開催

6月28日(日)に予定されていた「町内卓球大会」は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。